

■ 自然共生社会の構築 取り組み状況・実績



人と自然が共生する未来づくり

2025目標

主な取り組み実績

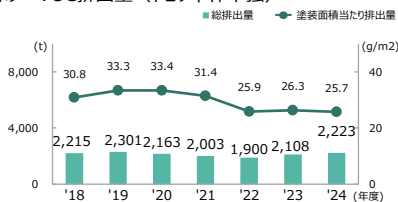
生産活動における VOCの低減※1

※1 VOC：揮発性有機化合物

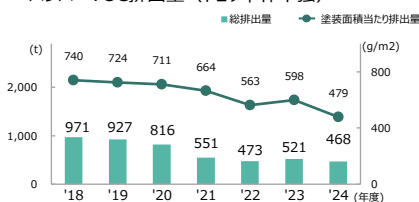
- 塗料の水性化と使用量の低減

実績推移

■ ボデーVOC排出量（トヨタ車体単独）



■ パンパーVOC排出量（トヨタ車体単独）



<ボデー塗装>

- 洗浄シンナー使用量低減および廃シンナー回収率向上

<パンパー塗装>

- 低VOC水性塗料への切り換え
- 洗浄シンナー使用量低減および廃シンナー回収率向上

生物多様性保全

- 地域と連携した、自然と共生する工場づくりの推進

- 本社富士松工場に隣接するふれ愛パークを拠点とした産官学民の連携による地域に根付く生物多様性保全活動を推進（生物の移動拠点としての環境保護のほか、外来種駆除活動、生物と触れ合う環境学習会などを実施）



工場周辺池での外来種駆除と環境学習の様子



捕獲した外来種
上：ミシシippアカミミガメ
下：カムルチー（ライギョ）

Topic：ふれ愛パークが環境省「自然共生サイト」に認定（2023年度後期）

[詳しくはこちら](#)

- 工場や関連企業などがある愛知・三重・岐阜・鹿児島・インドネシアでの植林・緑化活動を通じて、森林資源の保全を推進

[詳しくはこちら](#)